

くらしき
kurashiki
市議会だより
Vol.155

発行
令和7年3月1日
議会事務局議事調査課
倉敷市西中新田 640
TEL (086) 426-3706
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gikai/>

倉敷市議会 

特集
市民意見交換会 2024
くらしきのこれからについて考える P6



フェイスブックとインスタグラムで、
議会活動の積極的な発信に取り組ん
でいます。是非フォローや「いいね!!」
をお願いします



KURASHIKI_CITY_COUNCIL

今号の表紙写真

タイトル: 「コウノトリ来る」

コメント: 偶然にコウノトリに出会った。
以前に情報はあったが初めてみる
コウノトリ。シャッターチャンス。

撮影場所: 真備町市場

撮影者: 新川 一夫 様

多数のご応募をいただき、ありがとうございました。
次回も皆様の力作をお待ちしております。(P8をご覧ください)

【11月定例会の概要】

- 市政のココが聞きたい (議員質問) P2
- 議案等審議状況 P7
- 1月臨時会の議案審議状況 P8
- 表紙写真の募集案内 P8

11月定例会 質問

市政の
ココが
聞きたい

防 災



新政クラブ
松成 康昭



身近な自主防災組織の現状を小学校区ごとに公表してはどうか

身近な小学校区の自主防災組織に関心を持たれば、地域主体による災害に備えるまちづくりの啓発になる。小学校区ごとに組織の現状を公表してはどうか。

市 小学校区ごとに公表する

身近な自主防災組織の有無や活動内容を知ることが、新たな組織結成や地域での訓練参加につながる。現在、市ホームページに先進的事例を掲載しているが、小学校区ごとの一覧として合わせてデータを整理し、公表する。



未来クラブ
矢野 周子



自主防災組織の先進的な活動例を動画などで情報発信しては

市内の自主防災組織は増えてが、活動に温度差がある。先進的な活動例の情報を共有したり組織同士が連携すれば、市全体の防災力向上につながる。活動状況が目で見分けるよう、動画などで情報発信しては。

市 今後は訓練の動画も掲載する

現在、市ホームページで、先進的な自主防災組織の訓練など取り組み事例を写真付きで紹介し共有している。今後は訓練の様子などの動画も掲載する。



新政クラブ
大守 秀行



緊急告知FMラジオ購入補助事業の実績と市民からの感想は

令和5年6月に開始した緊急告知FMラジオ購入補助事業は、令和6年4月から条件を緩和し、スマホ非所有の家族には1世帯1台まで補助している。これまでの実績や、市民からの感想は。

市 計816件を補助し、購入者から安心できるなどの声がある

5年度は585件、6年度は11月末現在で231件補助した。

購入者からは、高齢者などが大変助かる、必要な時に情報が得られ安心できるなどの声がある。



新風くらしき
尾崎 勝也



拡声塔廃止後の情報の伝達手段は

市は、最も重要な災害情報の伝達手段の一つである屋外拡声塔を来年度で廃止する。新たな屋外での情報伝達手段は。

市 緊急速報メール、公式アプリなど複数の手段で伝達する

災害情報はテレビ、ラジオ、緊急速報メール、倉敷防災ポータル、公式アプリ、SNSなど複数の手段で伝える。また、ハザードマップ、ごみステーションの津波浸水表示板、出前講座などで、地震後の津波の恐れや、高台への速やかな避難を啓発している。



日本共産党
倉敷市議会議員
末田 正彦



耐震シェルター設置補助などでの耐震診断の省略を求める

耐震シェルターや防災ベッドの設置補助事業は、高齢者などの

命を緊急避難的に守ることが目的だが、補助要件の耐震診断が高齢者にはストレスとなり、利用が進まない。耐震診断の省略、また、補助の増額を求める。

市 診断の簡素化などを要望中

本事業は、県が耐震診断の実施を補助要件としており、要件撤廃は困難。現在、耐震診断の簡素化や補助上限額・補助率などの拡充を国・県に要望している。

学校・教育



未来クラブ
赤澤 幹温



避難場所にもなる小・中学校の体育館へ冷暖房設備の設置を

令和6年は寒い1月、暑い8月に災害が発生した。小・中学校の体育館は指定緊急避難場所でもある。夏の暑さも年々増す中、冷暖房設備が必要ではないか。

市 国の動向も見つつ、エアコン導入を研究する

引き続き、体育館の新築や大規模改修の際には、エアコン設置に必須となる断熱化を進めて教育環境の向上を図る。今後は国の動向も見つつ、体育館へのエアコン導入を研究する。



公明党倉敷市議員
生水 耕二



体育館へのエアコン設置の検討を

全国の学校体育館へのエアコン設置率は、7年前は1%だったが現在は約20%で、全国的にも設置の機運が高まっている。国も設置ペースを加速させるとしており、酷暑から児童・生徒の健康を守るためにも体育館へのエアコン設置の検討を。

体育館の断熱化を進め、環境改善に効果的な手法を検討する

大規模改修時に断熱化を進めている。他自治体の情報を収集し、国の動向も見ながら環境改善に効果的な手法を検討する。



日本共産党
倉敷市議会議員
田辺 牧美



玉島に学校給食センターを建設する計画の保護者などへの説明は

市は11月に突然、玉島地区に大型の学校給食センターを建設する方針を発表した。保護者、地域住民、学校関係者には事業内容をどう知らせ、説明するのか。

配送対象校には説明を終えた。今後、保護者や地域住民に

市が主体となり丁寧に説明する

配送対象校には説明を終えた。希望する保護者には、既設の共同調理場の見学や試食会を案内し、今後、保護者や地域住民に市が主体となり丁寧に説明する。



青空市民クラブ
齋藤 武次郎



自力通学のため倉敷支援学校最寄りのバス停に屋根の設置を

倉敷支援学校最寄りのバス停の児島駅方面には屋根がない。事業者は費用負担が困難と聞く。自力通学を求める学校設置者として、市が設置に向け助成を増額したり、クラウドファンディングなどに取り組むべきでは。

事業者と引き続き協議する

バス停への屋根の設置は、バスの運行事業者が行うものと考えており、新たな助成は考えていないが、今後も設置について事業者と引き続き協議する。



健康・福祉



くらしき創生クラブ
伊東 裕紀



産後ケアを気軽に使えるよう、仕組みや広報に工夫を

出産した人が、施設で休んだり育児・健康の助言やケアを受けられる産後ケアを気軽に使えるよう、仕組みや広報に工夫を。

産前産後に情報発信し、今年度からは電子申請ができる

産後ケア事業では、全妊婦に制度を説明し、チラシを送付、くらしき子育てアプリで自動案内するほか、産後訪問時などにも制度を紹介しており、今年度からは自宅からの電子申請で簡単に利用できる。



日本共産党
倉敷市議会議員
田原 明子



託児付きがん検診を実施しては

出産後は忙しく時間が取れない、子どもを預けられないなどで、小さな子を持つ家庭は、がん検診の受診を控える傾向がある。検診会場で託児サービスを実施して、受診しやすくしては。

子育てが理由で未受診の人に受診しやすい環境を整える

今年度、市の子宮頸がん・乳がんの休日の集団検診で託児を行い好評だった。託児の実施に

は人員確保などが必要だが、今後も、子育てが理由で未受診の人が受診しやすい環境を整える。



青空市民クラブ
小郷 ひな子



子ども相談センターは、誰もが相談できる場所であるべきでは

子ども相談センターを知らない、相談しにくいとの声を聞く。子どもから大人まで、困難を感じる誰もが相談できる場所であるべきと考えるが、市の見解は。

市民が相談しやすいように、センターの役割を周知する

誰にも言えないことを電話で相談できることもあいカードを小学生に配布している。今後、より活用されるよう取り組むとともに、市民が相談しやすいようにセンターの役割を周知する。



日本共産党
倉敷市議会議員
三宅 誠志



生活自立相談支援センターの相談体制の充実を求める

生活自立相談支援センターへの相談内容は多種多様で複雑化しており、令和5年度には新規

相談件数は減ったが、自立に向けたプラン作成数は変わらない。相談体制の充実を求める。

市 令和4年度以降10人に増員。必要な人員体制はできている

センターは、2年度に職員3人、4年度に就労支援員1人を増員し、以降10人体制となっており、プラン作成に必要な人員体制ができています。

環境・農業



新政クラブ
塩津 孝明



平成22年度から実施しているEVなどの購入補助の評価は

市は全国に先駆けて平成22年度から電気自動車（EV）などの購入を補助しており、市長のゼロカーボンシティへの意気込みを感じる。補助の実績と評価は。

市 EVなどの購入意欲を促しCO2排出削減に寄与している

令和6年9月末時点で、EVが1311件、プラグインハイブリッド車は881件の補助実績。EVなど環境に資する自動車の購入意欲を促し、CO2の排出削減に大きく寄与している。



新政クラブ
大橋 健良



充電環境整備ビジョンが必要では

市内のEV充電設備の拡充は、県の充電環境整備ビジョンを参考に、市もビジョンを作成し、進める必要があるのではないか。

市 ビジョン策定は検討していないが、充電環境整備を進める

国は2030年までの充電インフラ整備の指針を定め、県もビジョンを示している。市はビジョン策定を検討していないが、EV普及促進のため充電設備の設置補助などを行っており、国の補助なども期待しつつ、しっかりと充電環境の整備を進める。



新風くらしき
芦田 泰宏



不法投棄対応策の具体的内容は

不法投棄対応のボランティア監視員や監視カメラの数、また、その活動内容や運用方法は。

市 監視員49人と監視カメラ13台で早期発見と抑止を図る

不法投棄監視員は市内各地区から49人を選任。不法投棄を発見した場合は、場所・品目などを市

に連絡してもらおう。監視カメラは不法投棄多発地点に13台を設置。作動中の看板を併設して重点的にパトロールも行っており、不法投棄の抑止が確認できれば、別の場所に移設している。

別の場所に移設している。



未来クラブ
原田 龍五



水田から発生するメタンの削減に努めるべきでは

温室効果ガスのメタンは水田からの発生も多く、削減には中干し期間延長が有効。市内農家に周知し削減に努めるべきでは。

市 中干し期間延長によるメタン削減効果の周知などに努める

J Aなどと連携し、中干し期間延長によるメタン削減効果の周知や、一定条件下の中干しで、1反当たり800円が交付される国の制度の情報提供に努める。

※中干し・・・水稲の栽培で、出穂前に一度水を抜き、田面を乾かすこと。



新風くらしき
平井 俊光



持続可能な米作への取り組みは

高齢化の進展で米作農家の減

少や耕作放棄地の拡大が加速し、農地が適切に利用されなくなることを懸念する。持続可能な米作へ、市はどう取り組むのか。

市 農地整備や担い手への農地集積・集約化に引き続き取り組み

農業委員会などと連携して地域の合意形成を支援し、農地の整備や、担い手への農地集積・集約化に引き続き取り組む。併せて、国の支援施策の紹介などを通じ、担い手の営農の高度化、効率化を支援する。

くらし・生活



くらしき創生クラブ
時尾 博幸



103万円の壁見直しへの見解は

年収103万円を超えると所得税が生じる103万円の壁が178万円になった場合、市の減収見込みと見直しへの見解は。

市 国は地方財政に影響のない制度や仕組みを検討してほしい

令和6年度の歳入を試算すると、個人住民税は約37%相当の約88億円、地方交付税は約6%相当の約10億円が減収見込み。さまざまな行政サービスの提供に支障が出ると考えており、国は

地方財政に影響を与えない制度や仕組みを検討してほしい。



未来クラブ
中西 公仁



食事が補助対象外になったが、地域の活動に影響があるのでは

コミュニケーション活動に対する補助金で、役員などの食事が対象外になった。地域の活動に大きな影響があるのではないか。

市 対象経費の見直しを検討する

地域の交流事業や課題解決に向けた活動などに対する補助事業で、令和5年度から飲食費を原則補助対象外としたが、地元負担が増えた、人手の確保に苦慮するなどの意見がある。今後、活動に有効となるよう補助対象経費の見直しを検討する。



公明党倉敷市議団
数田 尊典



市民への防犯啓発活動の充実を

闇バイトの危険性や犯罪の手段を市民に周知し、被害防止と犯罪抑止に向け積極的に啓発することが重要。市の取り組みは。

市 警察などと連携し、周知

啓発活動を行う

警察や防犯連合会などと連携したチラシ配布、防犯講座などのほか、公式アプリ、広報紙、SNSなどで、施設徹底の重要性の周知や、特殊詐欺・闇バイトへの注意喚起などを行っている。今後も犯罪の未然防止につながるよう周知啓発活動を行う。



公明党倉敷市議団
新垣 敦子



市営住宅の低層階への住み替え希望に、どう対応していくのか

市営住宅では、高齢化や病気などでの低層階への住み替え希望が、今後ますます増えていくと考える。住まいのセーフティネットとしての役割を果たすために、どう対応していくのか。



市営住宅で、高齢入居者などのニーズに対応した住宅提供に取り組む

市 定期募集で同一団地への応募

を認めることなどを検討する

新規応募者との公平性を考慮しつつ、医師の診断書など、住み替え要件を満たす希望者について、定期募集で同一団地への応募を認めることなどを検討する。



未来クラブ
若林 昭雄



今年度中にインターネット環境を整備する公共施設はあるか

公共施設へのインターネット環境の整備は、市民サービスの観点から最低限必要なことと考える。今年度中に整備する施設はあるか。

市 市民会館と芸文館に整備する

市民会館と芸文館にインターネット環境を整備することで、複数会場を中継した会議の開催など、MICE誘致推進における優位性も高まることから、今年度、全館を対象エリアとしてWiFi環境を整備する。



公明党倉敷市議団
中西 善之



小規模工事を随意契約できる基準の見直しを検討しているのか

市は、50万円以下の小規模工

事を随意契約しているが、労務単価の引き上げや物価高騰で、修繕できる工事が減少している。対応するための基準見直しを検討しているのか。

市 見直しは、労務単価の状況などを注視して検討する

小規模工事は、入札を基本に、50万円以下の簡易な補修では随意契約をしている。随意契約できる金額の見直しは、労務単価の状況などを注視して検討する。



新政クラブ
瀧本 寛



八幡山周辺の施設整備を進めては

八幡山周辺は多くの史跡や豊かな自然があり、山頂からの眺望も素晴らしい。国のかわまちづくり支援制度を活用し、施設整備の取り組みを進めては。

市 河川事業完了後の河川敷の浸水状況を確認し活用を研究する

周辺の高梁川河川敷は、令和6年に大雨で少なくとも2回浸水している。今後の笠井堰の改築や酒津地区の堤防強化など河川事業が完了した後、八幡山周辺の河川敷の浸水状況を確認した上で、支援制度の活用を研究する。

2024

くらしきのこれからについて考える

建設消防委員会



実施報告書

議題：倉敷市消防団全般について

- 1 倉敷市消防団の概況について
- 2 消防団組織の強化、活性化対策について
- 3 消防団活動の課題について



環境水道委員会



実施報告書

議題：倉敷市の排水処理の状況について

- 1 排水処理の現状について
- 2 排水処理の課題などについて
- 3 要望、提言などについて



文化産業委員会



実施報告書

議題：鳥獣被害対策の現状と課題について

- 1 市街地出没における対応について
- 2 農業被害に対する農業者の自己防衛について
- 3 防護柵の補助金について
- 4 狩猟者の担い手対策について
- 5 搬入場におけるイノシシなどの有害鳥獣の受け入れについて



保健福祉委員会



実施報告書

議題：就労継続支援 A 型事業所について

- 1 参加団体と活動の概要について
- 2 事業所の運営状況などについて
- 3 要望、提言などについて



市民文教委員会



実施報告書

議題：義務教育学校について考える

- 1 下津井地区義務教育学校（仮称）設立協議会発足の経緯
- 2 開校に向けての住民アンケート結果について
- 3 開校準備委員会の活動について



総務委員会



実施報告書

議題：コミュニティ協議会による
防災への取り組みについて

- 1 取り組みのきっかけなどについて
- 2 活動内容について
- 3 要望、提言など



● 市長提出議案など (予算案6件、条例案14件、事件案13件、専決1件、報告3件のうち主なものおよび賛否の分かれたものを掲載)

件名	結果	創	未	風	公	政	共	青	無
令和6年度倉敷市一般会計補正予算(第7号) 国の制度改正や補助内示に伴う児童扶養手当給付事業費の追加分と消防団員用活動服購入費のほか、子ども医療費助成事業費などの追加分、亀島山花と緑の丘公園ののり面改修に要する経費、教師用デジタル教科書購入費、美術館の特別展開催負担金など、約5億400万円の増額を計上。 また、本庁舎エリアに整備する複合施設棟や外構整備などにかかるコンストラクションマネジメント業務委託事業費、都市防災公園および複合施設整備事業費、企業版ふるさと納税を活用した映画撮影誘致支援事業費、長尾小学校校舎等整備事業費、(仮称)玉島学校給食共同調理場整備運営事業費、PFI事業等応募促進報奨金などについて債務負担行為を設定するとともに、適正な工期を確保するための繰越明許費を計上。 (×のところは、(仮称)玉島学校給食共同調理場整備運営事業、PFI事業等応募促進報奨金の債務負担行為の設定について、PFI手法は認められないほか、学校給食は教育の一環であり、アレルギー対策や食育に優れた自校直営方式を検討すべきである。また、報奨金を用いたインセンティブは、必ずしも企業の動機付けにはならず、健全な商取引を阻害するとして反対。)	原案可決	○	○	※1	○	○	×	○	※2
令和6年度倉敷市一般会計補正予算(第8号) 小・中学校、特別支援学校の給食費を、食材費の高騰に伴い令和7年1月分から値上げするが、1月から3月までの値上げ相当額について、子育て世帯の負担を軽減するため、市が負担する経費として、約4,100万円の増額を計上。	原案可決	○	○	※1	○	○	○	○	※2
倉敷市労働会館条例等の一部を改正する条例の制定について 施設利用に伴う受益者負担の適正化や今後の維持管理費などを考慮し、施設使用料を改定するなどのためのもの。 (×のところは、公共施設の使用料は値上げすべきでないとして反対。)	原案可決	○	○	※1	○	○	×	○	※2
倉敷市武道場条例の改正について 武道場の使用料を改定するためのもの。 (×のところは、公共施設の使用料は値上げすべきでないとして反対。)	原案可決	○	○	※1	○	○	×	○	※2
倉敷市新溪園条例の改正について 新溪園の施設使用料を改定するためのもの。 (×のところは、公共施設の使用料は値上げすべきでないとして反対。)	原案可決	○	○	※1	○	○	×	○	※2
倉敷市レストハウス条例の改正について 鷲羽山レストハウスの会議室使用料を改定するためのもの。 (×のところは、公共施設の使用料は値上げすべきでないとして反対。)	原案可決	○	○	※1	○	○	×	○	※2
倉敷市倉敷物語館条例の改正について 倉敷市物語館の施設使用料を改定するためのもの。 (×のところは、公共施設の使用料は値上げすべきでないとして反対。)	原案可決	○	○	※1	○	○	×	○	※2
倉敷市立美術館条例の改正について 特別展観覧料および施設使用料を改定するためのもの。 (×のところは、公共施設の使用料は値上げすべきでないとして反対。)	原案可決	○	○	※1	○	○	×	○	※2

● 請願 (請願とは・・・市民の皆さまの市政に関する要望や意見)

件名	結果	創	未	風	公	政	共	青	無
再審法改正を求める意見書の提出について (内容は下記の議員提出議案に記載しています。)	採択	○	○	※1	○	○	○	○	※2
玉島に巨大共同調理場の建設計画を撤回し直営・自校式の調理場の存続を求めることについて 玉島の巨大共同調理場の建設計画の撤回と、小・中学校給食の直営・自校式調理場の存続を求める。 (×のところは、以前からの議論による方針である、すでに市内で共同調理場が運用できている、子どもの数も減る中で仕方ない、共同調理場の給食を食べたがおいしかったなどの理由により反対。)	不採択	×	×	※1	×	×	○	×	※2

● 議員提出議案

件名	結果	創	未	風	公	政	共	青	無
再審法改正を求める意見書の提出について 冤罪被害者を一刻も早く救済するため、再審請求手続における捜査機関側の証拠開示を制度化し、再審開始決定に対する検察官の不服申し立てを禁止するよう、再審法の速やかな改正を強く求める。(同趣旨の意見書を国に提出。)	原案可決	○	○	※1	○	○	○	○	※2

※1は尾崎 勝也、※2は秋田 安幸が議決日(12月13日)欠席

● 市長提出議案（予算案6件、条例案8件、事件案1件のうち賛否の分かれたものを掲載）

件名	結果	創	未	風	公	政	共	青	無
令和6年度倉敷市一般会計補正予算（第9号） 国の総合経済対策に基づき、物価高騰の負担感が大きい低所得世帯の負担軽減を図るため住民税非課税世帯に1世帯あたり3万円を給付するなどのための経費、職員給与費などについて人事院勧告を考慮して実施する給与改定を行うための経費として、約33億7,000万円の増額を計上。 （×のところは、物価高により市民生活が逼迫する中、水道料金などの引き上げで市民に負担を強いる一方で市議会議員、常勤特別職（市長、副市長、常勤の監査委員、教育長）の報酬を引き上げすることは認められないとして反対。）	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
倉敷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について 特別職の職員で常勤のもの給与等に関する条例の改正について 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の改正について 国家公務員の一般職の職員の給与に関する法律の改正を考慮し、市議会議員・常勤特別職の期末手当の支給割合の改定を行うなどのため、条例を改正するもの。 （×のところは、上記予算と同じ理由により反対。）	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○

会派構成

○ くらしき創生クラブ	未来クラブ	新風くらしき	公明党倉敷市議団	新政クラブ	日本共産党倉敷市議会議員団	青空市民クラブ	無会派
荒木 竜二 伊東 裕紀 北畠 克彦 時尾 博幸 難波 朋裕 藤原 薫子 三村 英世 森 守 守屋 弘志	赤澤 幹温 大橋 賢 片山 貴光 真田 意索 中西 公仁 原田 龍五 矢野 周子 山畑 滝男 若林 昭雄	芦田 泰宏 尾崎 勝也 塩津 心 日向 豊 平井 俊光 ※ 中島 光浩 議長のため採決に加わらず	生水 耕二 梶田 省三 中西 善之 新垣 敦子 藪田 尊典	大橋 健良 大守 秀行 塩津 孝明 瀧本 寛 松成 康昭	末田 正彦 田口 明子 田辺 牧美 三宅 誠志	小郷ひな子 齋藤武次郎 藤井 昭佐	秋田 安幸 塩津 学

（無会派：会派に属さない議員）

次号の表紙写真を募集します！！あなたのお気に入りの1枚をお送りください

あなたが撮った写真が「市議会だより」の表紙になります。テーマは自由です。

市内のイベント、風景など、倉敷市の魅力あふれる写真をお送りください。採用になった作品は、次号の表紙に掲載いたします。

● 募集期間 令和7年3月3日（月）～令和7年3月21日（金）（令和7年3月期募集）

● 応募条件 (1) 1回の応募につき、作品は1人1点まで (2) 応募者本人が倉敷市内で撮影した写真のうち、未発表で他のコンテストなどへの応募をしていないもの (3) 第三者の肖像権、プライバシーを侵害しないオリジナル作品 (4) 第三者の顔が鮮明に写っている場合などは、あらかじめ第三者の了承を得ていること (5) その他、下記の「● 注意事項」をご参照ください。

● 応募資格 ・市内在住、在勤、在学の人

● 応募方法 (1) 応募者氏名（ペンネームを希望される場合も連絡先と氏名が書いてあることが必要です。）
(2) 電話番号 (3) 撮影場所 (4) 作品タイトル (5) 作品へのコメント（※任意 50文字以内）
を明記の上、写真データ（目安1MB～10MB）を提出してください。

【メールの場合】 必要事項を入力の上、写真データを cins-chosa@city.kurashiki.okayama.jp までお送りください。

【郵送の場合】 写真データを記録したCD-Rなどの記録メディアに、必要事項を記入した紙を添えて、〒710-8565 倉敷市西中新田640 倉敷市議会事務局 議事調査課宛てに郵送してください。

※ 記録メディアは返却しませんので、ご了承ください。

※ 必ず写真データで提出をお願いします。現像したものや印刷したものなどで提出の場合は掲載できません。

● 注意事項 (1) ご応募いただいた写真データなどは返却しませんのでご了承ください (2) 第三者の権利（肖像権、著作権など）を侵害する作品は応募できません (3) 応募作品で使用する被写体および著作物の肖像権などについては、応募者の責任で、すべての被写体および原作者などの使用許諾承認を得た上で応募してください (4) 応募作品について第三者から権利侵害に関する申し入れなどがあった場合には、応募者がすべての責任を負うものとします (5) 採用された写真は、トリミングなどの加工をさせていただく場合がありますのでご注意ください (6) ご応募いただいた写真データは、無償で倉敷市議会だよりに掲載することを承諾したものとします (7) ご応募いただいた作品は、1年間、選定対象として保存させていただきます (8) 採用作品の発表は、紙面への掲載をもってかえさせていただきます



皆さまからのご応募をお待ちしています！！